

る学習内容の研究を委託し、地域における波及効果を期す。

(2) 研究主題

「婦人ボランティア活動に関する学習内容の研究」

(3) 委託の対象

市町村教育委員会

(4) 委託の期間

昭和50年6月1日～昭和51年2月29日

(5) 学習時間

20時間以上

(6) 委託の条件

委託の経費として1学級当たり県費50,000円を交付する。

(7) 委託の方法

各教育事務所より推薦され、希望する学級のうち適当と思われるものを委託する。

(8) 学級名

川俣町女性教室 婦人ボランティア活動に関する学習内容と研究

棚倉婦人学級 //

喜多方市ボランティア学級 //

いわき市大久ボランティア学級 //

## 12 県研究婦人学級研究協議会

(1) 趣 旨

県研究青年、婦人学級の開設に当たり、その適正な運営を期するため、設置の趣旨について理解を深めるとともに学習の進め方や事務の扱い方について研究協議する。

(2) ① 期日・会場

① 期 日 昭和50年5月29日(木)

② 会 場 県庁西庁舎 11階会議室

(3) 参 加 者

昭和50年度県研究婦人学級事務担当者 4名  
(各学級より1名 県研究青年学級と同時開催)

(4) 内 容

① 指 導……「研究学級における指導の重点」

② 研究協議……「委託に伴う学習の進め方、並びに学級の運営」

③ 事務連絡……「委託に伴う事務について」

## 13 福島県婦人教育指導員の設置

(1) 趣 旨

婦人教育の重要性にかんがみ、県教育庁教育事務所に婦人教育指導員を置き、婦人教育全般の振興を図る。

(2) 昭和50年度福島県婦人教育指導員

管内	氏 名	住 所
県 北	梅 津 絹 子	福島市上名倉字瀬川22-3
"	佐々木 淑 子	伊達郡靈山町大字掛田字金子町6
"	竹 内 フ サ	二本松市塩沢町1の223
県 中	村 上 栄 美	郡山市中田町中津川字町42
"	深 谷 常 子	須賀川市大字松塚字田中65
"	仲 本 セ ン	石川郡石川町字境の内268
"	宗 像 宏 子	田村郡三春町字大町130
県 南	高 野 美 智	白河市字田町130
"	金 沢 貞	東白川郡矢祭町大字東館字上野内38
会 津	秋 山 タケヨ	会津若松市一箕町大字鶴賀字船ヶ森西148
"	宮 城 圭 子	喜多方市松山町村松字桜壇239

管内	氏 名	住 所
会 津	月 本 ハル子	河沼郡柳津町大字柳津字諏訪町甲124
南 会 津	五十嵐 ウメ子	南会津郡南郷村大字和泉田字久保田2211
い わ き	菅 波 ミノル	いわき市平田城跡32の5
相 双	洪 佐 洋 子	原町市本町3の72
"	鈴 木 タ イ	双葉郡双葉町新山字広町3

## 14 協力して行った他の婦人関係事業

(1) 第13回北海道東北ブロック生活を考える婦人大会

① 主 催 地域婦人団体北海道東北ブロック連絡協議会

② 趣 旨

国際婦人年として平等、発展、平和をうたわれる今日世界の中の日本婦人として、激しい経済動向の中で世界の資源を見直し、生活のありかたについて研究協議し、婦人団体の立場からあらゆる社会問題を広い視野でほり下げ、今後の実践の方向を明らかにする。

② 期 日 昭和50年11月11日(火)

4 会 場 福島県文化センター

⑤ 参加者 北海道東北ブロック各県 10名 70名  
福島県婦人団体連合会会員 1,000名

⑥ 内容と方法

テーマ「広い視野の中で社会参加を進めよう」

ア 問題提起

○医療問題について

○海近のキャンプ場を見て

○出かせぎ家庭と婦人問題

○北海道における婦人の就労について

イ 公開座談会

ウ 大会宣言

エ アトラクション

(2) 「地域社会の平和と発展に努めよう」運動

① 主 催 福島県婦人団体連合会

② 趣 旨

進展する社会の中で、婦人団体の持つ役割はまことに大きい。あらゆる面からこれを検討、反省し、意欲的な地域活動の実践を展開するとともに、よりよい婦人団体の運営と活動を図り、会員相互の向上と明るい家庭、社会づくりに役立てる。

② 郡市研究会、体育祭 県内32郡市において開催

④ 期 日 5月～12月

(3) 県婦人団体連合会長研究協議会

① 主 催 福島県婦人団体連合会

② 趣 旨

現代社会にふさわしい婦人団体の運営、活動については握し、とくに生活のムダを見直す運動について研究協議をすることにより、会員相互の親睦向上に努め、明るく住みよい地域づくりに役立てる。

③ 期 日 7月～10月

④ 会 場 県内5ブロック

⑤ 参加者 県下各単位の会長(400名)

⑥ 研究内容

ア これからの婦人会の運営のあり方